

## 子どもお仕事参観日 VOL.7 由利タイヤ株式会社



「子どもお仕事参観日」とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互いに助け合っていこう、と職場のみなさんに再認識してもらう特別な1日です。子どもたちが張り切って訪問。パパ・ママが働く姿を、しっかり見てきました！

今回おじゃました会社は・・・



由利タイヤ株式会社

(由利本荘市)

▽HPはこちら▽

<http://www.akitanet.co.jp/yurityre/>

タイヤ・ホイールはもちろんインポート品・特選中古車の販売までカーライフを支える会社です。

参加してくれたのは・・・

パパが社員のお子さん1人です。  
惟紗（ありさ）さん（小6）



## まずは社長に自己紹介&ごあいさつから！

参加してくれた惟紗さんは、小さい頃からパパの会社に来ているため職場の皆さんとも顔なじみですが、改めてごあいさつからスタートです。社長に自己紹介とごあいさつをすると、「お父さんが頑張っている姿をよく見てください」と声をかけてもらいました。

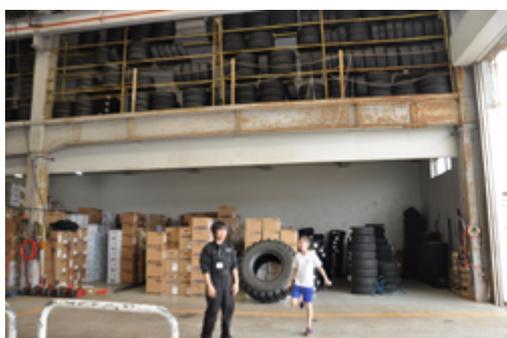
続いて、お店で販売している商品をパパの同僚の加賀さんに教えてもらいます。中学生の職場体験を担当したことがあるという加賀さんは、とっても説明上手。ホイールやライトなど、沢山の商品を一つ一つ丁寧に説明してもらったり、夏タイヤと冬タイヤの違いを触って確認させてもらいました。



## 大きなタイヤにビックリ！いろんな種類があるんだね

次に作業場の見学へ。広い空間にたくさんの種類のタイヤがずらりと並んでいます。中には、惟紗さんの体よりも大きい除雪車用のタイヤも。その重さは、100kg超えというから驚きです。

また、作業ピットには様々な機械も。タイヤを扱う際には危険もあるので、講習を受けたり、ヘルメットを着用するなど、安全対策が重要なのだそう。大切なお話を聞いた惟紗さん、パパがデモンストレーションしてくれた作業の様子を真剣に見つめていました。



## チームワーク良くタイヤ交換をお手伝いしました！

いよいよお仕事のお手伝い。安全確認しながらタイヤ交換に挑戦です。最初にパパの作業をじっと見て、流れを覚えた惟紗さん。言われなくても使うタイヤを渡したり、ボタンを押したりと、進んでお手伝いをしている姿にスタッフの皆さんも感心していました。

最後にレンチでナットを締める作業では、力が足りなくて苦戦しましたが、パパの助けを借りて無事終了。お手伝いを終えた惟紗さん、よくがんばりました！！



子どもお仕事参観日を終えて・・・

### 🌻 子どもたち&パパ・ママから 🌻

[子ども]

◎惟紗さん

パパがタイヤ交換をしているのを見るのは久しぶりだった。

力仕事で大変だと思った。みんなが話かけてくれて嬉しかった。

[パパ・ママ]

◎司パパ

自分の子どもが職場体験をするのは初めてでしたが、いつもとは違う目線で職場を見ることができて良かったです。社員の家族も会社にとっては大切な存在という想いで、アットホームな社内の環境づくりをこれからも進めていきたいです。



職場のみなさんから



◎加賀さん

社内でお互いによく声をかけ合っているなので、その中でお子さんの話題が出ることも。名前も覚えるようになりました。今回のように直接お子さんとふれあう機会は、自分にとっても良い経験になりました。自分も結婚して子どもができれば、仕事を見てもらいたいですね。

◎佐々木さん

私も子どもがいますが、子どもが親の職場を見られる子どもお仕事参観日は良いですね。自分も何かあれば休みを交替してもらったりすることがありますし、カバーし合いながら仕事をしています。そういうことがしやすい職場なので、ありがたいですね。